

## 自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
<b>I. 理念・安心と安全に基づく運営</b>							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	法人理念に関しては、毎日の朝礼で唱和することで共有化を計っている。グループホーム独自の理念を玄関に掲示している。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input checked="" type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナウイルスにて地域交流も実施できていない。以前は、近隣小学校の盆踊りなどのイベントに参加や地域のボランティア来て頂くなど交流をしていた。	コロナウイルスが一般的な病気となればまたかわるだろうが、現状では難しい。施設を守る為にも仕方ない事。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	事前に書類を送付し家族様の意見を伺いサービス向上につなげている。家族様の参加は見合わせているが、役場、社協、民生委員など可能な限り参加いただいている。会議内容は、議事録にて報告している。	コロナウイルスにて家族の参加はしていただけないが、役場や社会福祉協議会の職員さんや民生委員の方には参加いただいている。そこでの意見は出来る限りで反映している。		
4	市町村との連携	市町村担当者や日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	運営推進会議議事録を手渡ししている。また、分からない事は、相談し頂いた意見を参考にし、関係性を築けるよう努めている。	運営推進会議に参加いただき、コロナ禍だからこそ家族への発信をどうすれば良いか悩むところです。		写真をお手紙に同封すると、文章だけではなく伝わり易いと助言頂き、実施したところ大変喜ばれ、分かりやすいと好評でした。
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	身体拘束しないケアの重要性については、介護事業部発信の研修内容を全職員が閲覧し理解を深めている。伝達研修も実施している。スピーチロックや不適切ケアの報告書を作成しスタッフ間で情報共有を行っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	虐待防止の研修は、介護事業部発信の研修内容を全職員が閲覧し意識付けを行っている。また、伝達研修にて理解を深めている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	

7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	権利擁護に関する研修は、介護事業部発信の研修内容を全職員が閲覧し、伝達研修にて理解を深めている。制度対象の方はおられない。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	契約時、改定時に家族様と共に読み合わせを行い、不安や疑問点等がないか尋ねている。また、質問に対して理解を得るように努めている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご意見箱設置、アンケート実施している。面会時や電話にて近況報告を行い、家族さんの希望を伺いケアに反映させている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日々の関わりから、意見や不満をいいやすい環境・関係作りに努め、カンファレンスでも意見交換し反映させている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	アンケートの実施や個人面談を実施し、職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、やりがいなど各自が向上心を持って働ける様努めている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	キャリアパス制度により、各自が自分の力量を把握し、力量に応じた研修に参加できる様にしている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	定期的に、他の事業所の状況など確認し書面にてまとめ配信され把握し、質向上に努めている。特養のスタッフとは交流が図れている。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご本人の持っている能力を活かして、できる事は可能な限り職員と行ってもらっている。完成の喜び等を共有している。			

15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナウイルスにて制約のある中ではあるが、家族様とは面会やスカイプ面会、電話等に対応し関係が途切れないように努めている。	15分以内ではあるが居室内で直接会って面会出来るのはご本人の様子を分かっていたためにも継続していく。		
<b>II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居前・入居後のアセスメントで把握しカンファレンスにて状態について話し合っている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護計画を作成するにあたって、本人、家族、主治医、看護師と話し合っている。日々の関わりの中から気づいた事は職員間だけでなく、家族や多職種と共有し、意見交換した上で介護計画を作成している。	今後も継続するとともに、本人の意見(なかなか意見を言えないが)に耳を傾けて思いを引き出すことに重点をおく。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人の日々の生活の中から希望や要望を感じ取れるよう計画作成者だけでなく職員間の情報共有を大切にする。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の様子や介護計画に基づいたケアの実践・結果・気づきなどを個別に記録に残し、職員間で共有する事によって、介護計画の見直しに活かしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	モニタリングやサービス担当者会議など勤務で出席できない職員には書面や口頭で意見をもらう。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりの希望に柔軟に対応するように心掛けている。出張理美容等、希望の際に検討している。	コロナ禍で難しいところもあるが、できる事として女性で髪染めやパーマを毎月希望される方もおり、別で出張理美容を依頼、毎月対応している。できる事は今後も検討していきたい。		始めたばかりの事でもあるので、毎月の楽しみとして定着できるようにしていきたい。
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナウイルスにて地域のボランティアの受け入れなど実施できていない。特養利用者さんとの交流、一部行事を共有している。	コロナ禍のため仕方が無い。また、おちついたら再開してほしい。この数年で当時のボランティアさんと職員が居なくなってしまったのでまた一からの開始となってしまいます。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時に希望を聞き、かかりつけ医師を決めている。個々により主治医が違い、各医師との関係作りに努めている。往診以外でも連絡ができる対応をしている。			

22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者さんが入院になった際は、介護サマリーにおいて情報の共有に努めている。また、病院相談員と電話にて情報を伺っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	相手の病院に迷惑にならない程度に連絡をしている。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時に重度化や看取りの指針を家族さんに説明している。利用さんの状態が重度化した際には、再度説明し、チームでケアにあたっている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	令和4年度は看取りの方が3名おられ、チームでケアできた。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	カンファレンスにて急変や事故発生時の対応をマニュアルにて定期的に確認し、実践できるようにしている。救命講習を受け、事故発生に対応できるようにしている。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	2ヶ月に1回防災訓練を実施している。また、年2回消防署立会いの訓練は特別養護老人ホームと合同で実施。水害訓練も実施している。	年に2回の消防署立ち合いの訓練以外にも残りの10ヶ月は毎月ホームで防災に関する訓練を行っている事は安心につながる。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
<b>Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者さん一人ひとりの尊厳に配慮した言葉掛けや関わり方ができるように注意し、カンファレンスでも話し合い、振り返りの場として取り組んでいる。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者さんのペースを一番に考え、日々の関わりの中で利用者さんの希望を汲み取りながらご本人本位の個別ケアを行っている。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナウイルスのため、一緒に食事作りは行っていないが、メニューを一緒に考えたりしながら食事を楽しんで頂いている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今日の献立を説明し「あんまり好きじゃない、好きや」など会話でも楽しむようにしている。

29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事摂取量はチェック表で把握、水分量は提供時に飲んでもらうように促し補水に努めている。嚥下状態に応じて、トロミやブレンダー食にて提供している。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	起床時、毎食後に口腔ケアを実施。週に1回歯科衛生士による口腔ケアも希望者に行っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりの排泄パターンを把握し、トイレ誘導を行っている。また、自分でできる事はいただいている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今後も利用者さんの状態に応じて、無理の無い範囲でトイレ誘導を行っていきます。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者さんの希望に添えるように配慮している。体調不良や気分がのらない時は柔軟に対応している。また、希望者には可能な限り同姓介助を行っている。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の生活習慣を把握し、日々の状態に応じた休息の確保を行っている。また、照明や温度にも配慮している。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬剤情報により、服薬目的や副作用、用法や要領について理解に努めている。服薬管理については、マニュアル通りに行われている。適切な服薬ができない時は、報告書を記載している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりが役割を持てるように支援している。任せっきりになるのではなく、職員や他者と行う事で、張り合いや楽しみが共有できるように支援している。	コロナ禍のためホーム内で行える事と限定はされるが行っている。外に出れないので限度がある。仕方ないと思う。		

36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナウイルスにて外出は控えている為、敷地内を歩いて気分転換や違うスペースにて過ごして頂くなどご本人様の思いに寄り添い対応している。	コロナ禍のため制限も多いが、少し前から密ではない所であれば近場の散歩など可能になったので、先日は海外在住の娘さんが帰省され面会に来られた時にはホーム向かいの空いているコンビニに2人で買い物に出かけられました。以前から希望されていた事なので喜ばれた。このように出来る範囲ではあるが継続していきたい。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者さん、家族さんの希望にて自身でお金を所持されている。コロナ禍のため、外出できないため欲しい物は買い物代行している。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族さんからの電話は取り次いでいる。また、電話をかけたいと希望がある時には、話せるように支援している。オンライン面会も実施中。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月リビングにて季節の飾りを利用者さんと作成している。また、窓から見える所に季節の花を植え居心地良く過ごして頂けるように工夫している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
<b>IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）</b>							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の関わりの中で思いや願いを汲み取りながら意向に沿ったケアが出来る様に努めている。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居後も会話や家族さんから情報収集しご本人が必要なケアを提供出来るように努めている。			

42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	週に一度の訪問看護師・往診医・理学療法士・言語聴覚士の方々と連携を取りながら支援している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者さんの意見を確認しながら、利用者さんのペースに合わせた生活ができる様に支援している。				
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自宅で使っていた家具や写真など持参されている。		A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナウイルスにて参加する事はできていない。施設内、敷地内の散歩実施している。	コロナ禍なので仕方ないと思います。			
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	できる事を見つけ役割りとしていただけている。また、得意な事(歌など)を楽しみながら行う事ができている。				
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができる	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者さん同士で、職員と昔の話など会話する事で、昔を思い出しいきいきとして表情をされている。		A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	気の合う利用者さん同士で話しをされている。また、一緒に行動できるようにエアロバイクと一緒に誘ったりしている。	
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない <input checked="" type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナウイルスにて近隣、地域の方との交流ができていない。以前は、ボランティア方との交流などができていた。	コロナ禍では仕方ない。			
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	GH 内でレクレーションなどを取り入れ職員・利用者さん同士が楽しく過ごせるように努めているまた、表情などを観察しながら声掛け、関わる事を心掛けている。	何かをする時にどうですか?とご意見を伺うようにしています。なかなか全員に同じくとは行きませんが、希望が叶えられるようにしている。職員には親しみを持っていただけるよう関わっています。	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない		